

おしえて

ドクター

No.52 薬と薬剤師の役割について

人類の歴史とともに薬の歴史があり、薬は病気を治すものとして古来より用いられていました。長年、薬は医師が取り扱うものとされてきましたが、明治時代初期から日本の医療に変化が訪れました。当時、先進医療制度を求め、ドイツから医師2人を招いたところ、「医療は医師単独で行うものではなく、医師と薬剤師双方によって成り立つもの」と日本の医療に進言されたそうです。そして、医師が薬を処方し、薬剤師が調剤するという医薬分業制度が導入され、平成12年以降医薬分業制度は本格的に進み、医師と薬剤師双方の専門性を生かした医療と薬を提供できる仕組みになりました。

今では、主に薬剤師が薬を取り扱い、患者さんは薬を受け取る際に薬剤師に関わることが通常となり、薬の効果や副作用の説明、相談などができる機会が増えたと思います。  
薬は「人間の健康状態を回復し、保持し、向上させるもの」とされていますが、身体に与える影響は人それぞれ異なります。薬の効果が十分に得られ

今月は薬剤師

伊藤 久美子 薬剤師



総合医療センター 副薬剤師部長

ない場合や副作用が出る場合があります。特に薬を何種類も飲んでいたり、薬の飲み合わせによる影響も考える必要があります。また、薬で病気を治すことも大切ですが、「薬より養生」にも配慮した医療と薬の関係も大切であると考えます。

薬を使っている人にお願いです。独自の判断で薬を飲むことをやめたり、飲み忘れなどが増えてきた時に放置したりしないことです。薬で何かお困りの場合は、病院や保険薬局の薬剤師に、ぜひご相談いただければと思います。

薬剤師募集中

正規職員・臨時職員・令和3年度採用の薬剤師を募集しています。薬剤師修学資金制度もあります。詳細はホームページ (<https://www.kuwanacmc.or.jp/>) でご確認ください。

お問い合わせは

総合医療センター  
☎22-11211 FAX22-9498

土日祝日(昼間・夜間)に病気になったら

救急 + 医療

夜間・休日に急病になった時は、診療可能な病院を24時間体制で案内します。  
※案内を受けた後、医療機関に問い合わせからお出かけください。  
パソコンによるご案内(医療ネットみえ)  
▶ <http://www.qq.pref.mie.lg.jp/>  
携帯電話によるご案内  
▶ <http://www.qq.pref.mie.lg.jp/k/>  
音声によるご案内(無料)  
▶ 0800-100-1199  
救急医療情報センター  
☎059-229-1199

24時間 無料 受付

くわな健康・医療相談ダイヤル24  
☎0120-149-107

土曜夜間・休日は応急診療所

電話は診療時間内をお願いします。  
〔診療科目〕内科、小児科

日曜・祝日 午前9時30分～正午  
午後1時～4時  
土曜夜間 午後7時30分～9時30分



小児科については、担当医の専門性により対応年齢が異なります。事前に電話で確認してください。

日曜・祝日の午後5時～10時は、当番医療機関へ事前に医療機関へ電話してください。

5日(日)	青木内科	☎22-1111
12日(日)	桑名病院	☎22-0460
19日(日)	青木内科	☎22-1111
26日(日)	桑名病院	☎22-0460
29日(祝)	青木内科	☎22-1111

育児相談

保健師に乳幼児の発達や育児などについて相談したり、管理栄養士に栄養に関する相談ができます。

とき 4月17日(金)  
午前10時～11時

場所 くわなメディアライヴ



すくすく離乳食教室

子どもの成長時期に応じた離乳食に関する講話などを行います。

とき ≪初期・中期≫5月12日(火)  
午後1時30分～3時

場所 くわなメディアライヴ

料金 無料

定員 30人(先着順)

申込期間 4月15日(水)～5月8日(金)



問 子育て支援課 ☎24-1380 FAX24-5497

# すこやか情報局

お問い合わせ・申し込みは  
保健医療課 ☎24-1182 FAX24-3032

## おいしく食べよう会

- とき** ①4月23日(木) ②5月20日(水)  
いずれも午前10時～午後1時
- 場所** ①くわなメディアライヴ ②多度すこやかセンター
- 対象** 65歳以上の人
- 定員** ①②とも各30人 ▷いずれも先着順
- 料金** 500円
- 持物** エプロン、三角巾、ふきん2枚、筆記用具、マスク
- 申込** 電話で、保健医療課へ。
- 期限** ①4月14日(火) ②5月11日(月)

## おとこの料理教室

- とき** ①5月15日(金) ②5月21日(木)  
いずれも午前9時30分～午後0時30分
- 場所** ①長島福祉健康センター ②くわなメディアライヴ
- 対象** 市内在住の人
- 定員** ①25人 ②30人 ▷いずれも先着順
- 料金** 500円
- 持物** エプロン、三角巾、ふきん2枚、筆記用具、マスク
- 申込** 電話で、保健医療課へ。
- 期限** ①5月1日(金) ②5月12日(火)

## 高齢者用肺炎球菌ワクチン定期接種のお知らせ

4月1日から令和2年度の高齢者用肺炎球菌ワクチン定期予防接種を対象の人に実施します。

**対象** 過去に高齢者用肺炎球菌ワクチン(※)の予防接種を受けたことが無く、①または②に該当する人

(※) 23価肺炎球菌<sup>きょうまく</sup>莢膜ポリサッカライドワクチン

① 令和2年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の誕生日を迎える人

② 60歳から65歳未満の人で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害や、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する人

**期限** 4月1日(水)～令和3年3月31日(水)

**料金** 2,500円

**場所** 市実施医療機関 ▷事前予約をお勧めします。

**持物** 令和2年度用高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種予診票、健康保険証、お持ちの人は健康手帳

## 桑名市国民健康保険人間ドックのお知らせ

**対象** 桑名市国民健康保険の加入者で、国民健康保険税に未納のない世帯で昭和20年9月1日～昭和56年3月31日生まれの人。ただし、下記の生年月日の人を優先します。

生年月日	
40歳	昭和55年4月1日生～ 昭和56年3月31日生
45歳	昭和50年4月1日生～ 昭和51年3月31日生
50歳	昭和45年4月1日生～ 昭和46年3月31日生
55歳	昭和40年4月1日生～ 昭和41年3月31日生
60歳	昭和35年4月1日生～ 昭和36年3月31日生
65歳	昭和30年4月1日生～ 昭和31年3月31日生
70歳	昭和25年4月1日生～ 昭和26年3月31日生

**定員** 500人  
**自己負担額** 9,000円  
**期間** 7月～11月  
**場所** 市指定医療機関  
**申込** 保健医療課、各地区市民センターに桑名市国民健康保険被保険者証を持参し、申込用紙を受け取り、必要事項を記入して同所へ。または、はがきに「住所」「名前」「生年月日」「電話番号」「人間ドック希望」を記入し、保健医療課(〒511-8601中央町2-37)へ。

**締切** 4月17日(金)当日消印有効  
▷6月下旬に受診券を送付します。定員を超えた場合は抽選となり、抽選結果は落選の人のみ5月中旬に通知します。

+ 献血のお知らせ +

4月の市役所での献血はありません。  
次回は5月13日(水)午前9時30分～11時30分です。  
献血にご協力いただける人には要件があります。詳細は保健医療課(☎24-1195)へ。